



華亭



波訓名乃還曆哉
保若壽
松乃也新端の子せもるゆ致矣
言然

と一ほとを實をあらし志の美
喜ふまかへりて也居福乃碎
端う松も松糸をき柳う那
又も松乃志を如梅壽
何をも賀壽

おのせ還曆を運る事
福 福ともおもしろい志の美衣始
松の内に松も松とんおやうふ
里に通ひの橋あつてあり
蛙 細小人もすく居ぬ骨乃月
り何もさうらんおつ松葉喰
春真
松唱 松 松 松 松 松 松 松 松
波訓

裏面に二枚有

丙戌のせ

